



発行所／島根県私立保育園連盟（くもぎ保育園）
発行者／古川邦道
編集者／舟谷幸男 山村良子
発行日／平成19（2007）年2月1日



contents



- 人生てんやわんや 2
- 保育をとりまく情勢 4
- 新加盟園の紹介 5
- こんな活動やってます 6
- 全国私立保育園研究大会参加報告 6
- 研修・予算対策部・事業部の活動 7~9
- 青年会議活動報告 10
- アンケート報告 11
- 保育三団体の活動と「要望書」提出 12

特別寄稿

人生てんやわんや



エツセイスト

斎藤由香

正座と我慢

表紙のことば

私が幼稚園の頃、父は物静かで上品であった。祖母が学習院卒だったので、父は家族に対しても、「ごきげんよう」と、丁寧な言葉遣いで優しかった。

その頃は平穏な毎日で、母はプリンをよく作っていたし、

庭にはチューリップの花が咲き乱れ、和やかな毎日であった。ところが私が小学一年生の時、父は躁病になつた。躁病になるとエネルギーが溢れ、原稿を書くだけでなく、いろいろなことがやりたくなるとでも手を出す。清水次郎長の浪花節を吟つたり、「勉強意欲が湧いたから」と、NHK教育番組の「中国語講座」を大音響

で聴いたり、テレビを見て笑いすぎて床にころがつたり、大きくなつた。

さらに、それまでには家族に対しても丁寧な言葉遣いだった父が「バカ!」「テメエ!」野郎!」と、家で騒ぐようになつた。

当時は、「文士は家庭をかえるものではない」という時代だったので、父は母に、「原稿十九歳である。あんなに元気だつた父は年をとり、「あとは死ぬのを待つばかり」と言つてている。

一方、母は元気いっぱいで、山に登つたり、私と毎年、スキーに行く。おまけに父に対して、「パパ、散歩にいらした?」と、クドクドとうるさい。

父の健康を心配してだが、同じことを言われる父はつらいために、家族でドライブに行つたり、海水浴や遊園地に行つたこともない。きちんとした背広姿の友人のお父様がどんなに羨ましいと思つたことか。

「人生は山あり谷あり」と聞い

く生きるにはサラリーマンが一番だ」と思つて、私は会社員になつた。

現在、父は七十九歳、母は六十九歳である。あんなに元気だつた父は年をとり、「あとは死ぬのを待つばかり」と言つていている。

現在、私の子供は高校一年になるが、産休をとり、三ヶ月で会社に復帰したので、無認可保育園や保育園でお世話になつた。当時を思い出すと、私はいつも走つていた。朝、保育園に子供をあずけると駅まで走り、夕方に会社を出る

と走つていた。

子供が熱を出すとアタフタ力関係は完全に逆転した(笑)。

幼い頃、小学校の先生から、しかしそんな時でも、いつ

たり回りたいのをじつと我慢し、お寺では静かにするもの、お経をえたりお坊さんのお話を聞くときは正座するものと、誰に教えられるでもなく自然に学んできました。▼今日、日本人の生活は急テンポで欧米化し、居間には応接セットが置かれ、台所はダイニング・キッチンと呼ばれるようになり、日常生活の中で正座する機会はめっきり少くなりました。▼正座は苦痛を伴い、我慢することを教えます。それがたとえ短時間であつても、心を落ち着かせることが大切なことです。日本人が苦痛や我慢よりも便利さや快適さを優先した先に見えてくるものは何なのか、複雑な思いです。▼川柳にうたわれた「ダメになる話痺れた足で聴き」とは遠い昔のことのように思えます。

私が幼稚園の頃、父は物静かで上品であった。祖母が学習院卒だったので、父は家族に対しても、「ごきげんよう」と、丁寧な言葉遣いで優しかった。

その頃は平穏な毎日で、母はプリンをよく作っていたし、

庭にはチューリップの花が咲き乱れ、和やかな毎日であった。ところが私が小学一年生の時、父は躁病になつた。躁病になるとエネルギーが溢れ、原稿を書くだけでなく、いろいろなことがやりたくなるとでも手を出す。清水次郎長の浪花節を吟つたり、「勉強意欲が湧いたから」と、NHK教育番組の「中国語講座」を大音響

で聴いたり、テレビを見て笑いすぎて床にころがつたり、大きくなつた。

さらに、それまでには家族に対しても丁寧な言葉遣いだった父が「バカ!」「テメエ!」野郎!」と、家で騒ぐようになつた。

当時は、「文士は家庭をかえるものではない」という時代だったので、父は母に、「原稿十九歳である。あんなに元気だつた父は年をとり、「あとは死ぬのを待つばかり」と言つてている。

一方、母は元気いっぱいで、山に登つたり、私と毎年、スキーに行く。おまけに父に対して、「パパ、散歩にいらした?」と、クドクドとうるさい。

父の健康を心配してだが、同じことを言われる父はつらいために、家族でドライブに行つたり、海水浴や遊園地に行つたこともない。きちんとした背広姿の友人のお父様がどんなに羨ましいと思つたことか。

「人生は山あり谷あり」と聞い



父がまだ躁病でなく、平穏だった幼稚園の頃。自宅の庭で父と母と。



父が大躁病の頃。寝室ベッドが新聞、雑誌、ビデオでグチャグチャだった。（昭和52年1月）

も保育園の先生は穏やかだった。朝、熱っぽい子供を見て、「何かあつたら職場に電話しますので、それまで安心して、お仕事を預かってくれた。

保育園主催の夏祭りや運動会など楽しい思い出ばかりだ。保育に携わる方々の強い志にふれ、子供が世話になつただけでなく、私自身もたくさんのこと学ばせて頂いた。人との出会いに、つくづく感謝する日々である。

この先、子供が家庭内暴力を起したり、引きこもりなど、いろいろなことが起こるだろうが、元気で乗り切りたいと思う。

「窓際OL」会社はいつもてんやわんや

『週刊新潮』で「トホホな朝ウフフの夜」を連載中のエッセイスト。

成城大学芸術学部国文科卒。祖父は歌人・斎藤茂吉、父は作家・北杜夫。先ごろ亡くなつた精神科医・斎藤茂太は伯父にあたる。

サントリーリ株式会社の窓際OL。広報部を経て、風邪もひかず、健康だけが取り得ということで、現在、健康食品事業部勤務。資格免許は自動車普通免許だけ。特技なし、語学力ゼロ。食べ物の好き嫌いなし、激辛・ゲテモノ歓迎の温泉好き。酒量は、楽々ウイスキー1ボトル1本。

著書に「窓際OL トホホな朝ウフフの夜」、「窓際OL 会社はいつもてんやわんや」（ともに新潮社刊）、近著に、「モタ先生と窓際OLの人づきあいがラクになる本」（斎藤茂太との共著・集英社）がある。



斎藤由香（さいとう ゆか）

保育をとりまく情勢

認定こども園について――

全国私立保育園連盟副会長
島根県私立保育園連盟会長

古川邦道

子育て環境の変化に伴い就学前述のすべての子どもに対する子育て支援を総合的に提供する機能を備えた施設として「認定こども園」が開設されました。

実施形態として四つの類型が示されています。
 ①「幼保連携型」認可された保育所及び幼稚園が一体的に運営を行う。
 ②「幼稚園型」認可された幼稚園が主体となり保育所機能を加えたもの。
 ③「保育所型」認可された保育所が主体となり幼稚園機能を加えたもの。
 ④「地方裁量型」について

は無認可の保育所と幼稚園の組み合せとなっています。この様に「幼保連携型」以外の類型については、保育所は現

行の児童福祉施設最低基準、幼稚園は幼稚園設置基準を下回った内容で構成されています。

この仕組みは、規制改革の名のもとに市場原理の考え方や、コスト論が優先されたものとなっており、今の保育制度にある公的責任のもとに、認定こども園」においては自治体の財政力や考え方、園においての取り組み方により大きく差がでてくる事が懸念されます。

例えば、入所に関しては利用者と施設の直接契約となり、利用料（保育料）についても施設において独自に決定されます。これらの事は、今の公

的責任の後退につながり、保育の必要度が高い家庭が排除されたり、社会的弱者が敬遠される様な事が起り易くなります。又、施設においても、過剰な保育サービスや、コスト削減として特に人件費部分の見直しが行われるなど結果として、保育の質の低下に結びつく様に思われます。

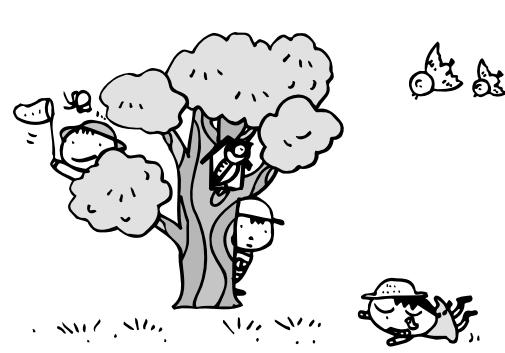
認定こども園」においては子どもが一日を過す生活の場において保育と教育を切り離し区別してしまう事で、子どもたちにも違和感が生じたり、職員にとつても両方の連携が取りにくくなると考えます。

調理室については、外部搬入が可能となっています。近年子どもたちに対する食育の大切さが見直されています。今、私たち保育に関わるも

一人ひとりの体質に合わせたきめ細やかな対応がなされている現状であり、調理室必置規制の緩和については不安が残るところです。

運営費についても、実施類型によっては、安定した運営費の確保が困難かつ複雑になります。運営費については、安定した運営費の確保が困難か複雑になります。

今の「認定子ども園」のあり方について、一人ひとりが真剣に考えていただきたいものです。



ある事を強く認識し、我々輩方がその事を実践され築き上げた保育に誇りと自信を持ちつつ、さらに磨きをかけてこれらの方々の事を外に向ってアピールして行く事が大切です。

子ども施策を考える時、子どもたちの目線に合わせた考

え方が基本であり、人を育てる保育や教育の場において市場原理やコスト論の中での議論される事は適切ではありません。

子どもたちは、毎日の生活を通じ遊びや人との関わりの中で学び成長しています。今、私たち保育に関わるものとして保育と教育は一体で



みんなで稻刈り、たのしいな!!

みのり保育所は昭和五十年より松江市内にて認可外保育施設として開設致しました。平成十八年四月に浜佐田町に場所を移し新しく認可保育施設として生まれ変わりました。隣接するグループホームのお年寄りと一緒に田植えや稻刈りをしたり、毎月のお誕生会では一緒にお祝を

当園は、松江市南部の緑豊かな八雲町にあり、昭和六十一年より続いてきた認可外保育園から、平成十八年四月に認可保育園として開園いたしました。

みんなで質の高い保育サービスが提供できるよう励んで参りたいと思っております。今後とも宜しくご指導下さいますようお願い申し上げます。

園長 錦織健二
定員 六十名
設置・経営主体 社会福祉法人 聖徳福祉会

園長 石倉淳子
定員 四十五名
設置・経営主体 社会福祉法人 ひよし福祉会

園長 増岡年子
定員 九十名
設置・経営主体 社会福祉法人 みつき福祉会

みつき田和山保育園は今年六月に松江市立病院の南隣の緑豊かな田園地帯に、松江市初の夜間保育園(定員三十名)を併設した施設として開園致しました。

認可園となり、職員数も増えやる気あふれる若々しい園として、今後さらに質の高い保育サービスが提供できるよう励んで参りたいと思っております。今後とも宜しくご指導下さいますようお願い申し上げます。



松江市初の夜間保育園です



子どもたちの笑顔は、みんなの宝

ことを願つて日々の保育に努力すると共に、様々な条件で働く保護者の方のニーズに幅広く対応しながら、育児の楽しさや親になった喜びが少しずつ保護者の心の宝物として積み上げてもらえる様な子育て支援が出来る保育園にしていきたいと願っています。どうぞ宜しくお願ひ致します。

園長 錦織健二
定員 六十名
設置・経営主体 社会福祉法人 みのり保育所

しています。お年寄りとのふれあいを持つことで子どもたちは思いやりの心や優しい心を養い、又お年寄りの方々に心安らぐ時間を提供できれば良いと思っています。毎月の行事とは別に手話教室や体操教室を行っています。



装い新たにがんばってます！



園長 杉原幸江
定員 六十名
設置・経営主体 社会福祉法人 ほほえみ福祉会

運営している『ほほえみ福祉会』は、平成十五年、益田市立吉田保育所民営化にあたり、その受け皿として新規設立された社会福祉法人です。

吉田保育所では、子どもたち一人一人の命の誕生を保護者とともに喜び、一人一人の未来への可能性を保護者とともに信じ、一人一人の笑顔を大切に、「愛いいっぱいの保育をほえみの中で」をモットーに日々の保育に取り組んでいます。

益田市 吉田保育所

こんな活動やつこまあ！

錢太鼓

安来市

ふたば保育園
保育士 工藤紀子

「くま組になつたら錢太鼓が出来る」夢や期待を抱きながら、年長児がしている錢太鼓に小さい頃から憧れて遊びの内で繰り返し真似して楽しんできました。

そんな子ども達が五才になり、お父さん、お母さんと一緒に錢太鼓を作ります。それはとても嬉しく貴重な体験。早やる気持ちに胸ふくらませ

錢太鼓の練習を楽しみにする子ども達。「エイッヤア」と威勢いの良いかけ声と一緒にひとつつの振りを覚えます。

しかし実際にやってみると錢太鼓の重さで手が上がらないつたり、友達との振りが合はず心を通わす難しさを知りました。そして何度も繰り返すうちに合わせるタイミングや曲もしつかり聞けるようにな



りました。

今年も夏祭りや地域行事に

多く参加させて頂きました。

不安や緊張もありますが、回

を重ねる度に自信が深まり樂

しさや満足感を味わう子ども

達です。郷土文化伝承活動と

して取り組んでいますが、子

ども達の中にはいつまで

と思いません。

行政・企業・保育団体

からパネラーを迎える

大会テーマをテーマに

シンポジウムが行われ

ました。

二日目は、二十六の

分科会に分かれて行わ

れ、私は第七分科会

で、異年齢保育—豊かな

関わりの中で過す一

をテーマに、小規模保

育園の混合保育—大屋つ

をテー

マに、小規模保

育園の混合保育—大屋つ

を提

案発表をして

しました。

行政・企業・保育団体

からパネラーを迎える

大会テーマをテーマに

シンポジウムが行われ

ました。

二日目は、全体会・

記念公演が行われ、閉

会しました。

行政・企業・保育団体

からパネラーを迎える

大会テーマをテーマに

シンポジウムが行われ

ました。

二日目は、全体会・

記念公演が行われ、閉

会しました。

行政・企業・保育団体

からパネラーを迎える

大会テーマをテーマに

シンポジウムが行われ

ました。

二日目は、全体会・

記念公演が行われ、閉

会しました。

第四十九回全国私立保育園研

究大会が平成十八年六月十四日

（水）から十六日（金）の二日

間、神戸市において“社会の根

っこ、子どもの‘いのち’—子

育てを社会みんなの手に—“を

テーマとして開催されました。

今回は全国の保育関係者だけ

でなく、子育て・保育に関心の

ある一般市民、企業関係者も加

わって行われました。

一日目は、開会式後、

行政・企業・保育団体

からパネラーを迎える

大会テーマをテーマに

シンポジウムが行われ

ました。

二日目は、全体会・

記念公演が行われ、閉

会しました。

行政・企業・保育団体

からパネラーを迎える

大会テーマをテーマに

シンポジウムが行われ

ました。

二日目は、全体会・

記念公演が行われ、閉



平成18年度

研修を振り返つて

研修部長 山根春美

今年度の研修会では、開催地内容等、新しい試みを取り入れながら三回の研修を行いました。

【第一回】調理担当者研修会

- ・七月二十一日(金)
二十二日(土)
ホテル海音里
(隠岐の島町)
- 参加者 研修▽二十九名
宿泊▽十八名

〔研修内容〕

こどもの心と体を
はぐくむ食事

☆講師

隠岐共生学園

養護老人ホーム百寿荘
所長 宮西知子先生

〔内容〕

今なぜ食育なのか、保育所の役割とは、子ども達に伝えたいことは何かを再度掘り下げ考えると共に、食育のポイント等についてのご講義を頂き、よく使った。う食材は、その子の食習慣にな



【第二回】保育士研修会

- ・八月十八日(金)
保育を考へる
- ・八月十九日(土)
マネジメントの新たな視点

〔皆さんの声〕

ること、そしてその大切な時期を担つて、私達の職務を改めて自覚した研修となりました。
二日目は、特別養護老人ホーム静和園にて導入されている、新調理システムを見学しました。

【第三回】新・社会福祉法人会計基準研修会

- ・八月十八日(金)
保育を考へる
- ・八月十九日(土)
マネジメントの新たな視点

〔皆さんの声〕

「育つ風景～今の子育てから保育を考える～」
『保育所におけるリスクマネジメントの新たな視点』

〔内容〕

☆講師

東洋大学
ライフデザイン学部
教授 清水玲子先生

〔内容〕

子ども達、保護者、職員間、それとの関わりの中で大切にしていく事について、わかりやすくご講義を頂き、様々な背景にあるものを見つめ、心からわからうとしてかかる事の大切さを改めて実感する機会となりました。

二日目は、安全管理についての研修として、事故を防ぐ為に、事故が起きてしまったら、そしてその後の対応等、具体的に学ばせて頂き、大切な命を預る責務を再認識した研修となりました。

【第三回】新・社会福祉法人会計基準研修会

- ・九月十三日(水)
ウエルシティー島根



〔内容〕

- | | |
|-----|-------------------------|
| ☆講師 | (株)幼保経営サービス
取締役 菅野哲氏 |
| 参加者 | 二十三名 |
| 参加者 | 午前▽六十名
午後▽六十六名 |
| 参加者 | サンマリン浜田 |

今年度は、出雲会場のみではありますましたが、会計の基本から学べる内容を取り入れ、日々の会計処理について確認できる機会を持ちました。又出雲、浜田会場での共通の研修として、財務状況の把握や理事会の運営等について、重要なポイントを押さえながら、わかりやすく説明をして頂きました。

平成18年度 予算対策部の活動

予算対策部長

縦川聖文

全国私立保育園連盟関連

島根県保育三団体関連

保育振興議員連盟関連

◎全国予算対策委員会

日時 平成18年6月6日(火)
会場 衆議院第二議員会館 第一議員会館
出席 古川邦道 縦川聖文
会議終了後、地元選出議員への陳情活動

◎全国予算対策請願集会

日時 平成18年11月30日(木)
会場 東京・海運ビル「日本海運俱楽部」
出席 古川邦道 縦川聖文
会議終了後、地元選出議員への陳情活動

◎少子社会の保育を語る集い

日時 平成18年11月30日(木)
会場 東京・海運ビル「日本海運俱楽部」
出席 古川邦道 縦川聖文

◎請願署名・カンパの取組み

(平成18年8月~9月)

署名者数 衆議院 15,653人
参議院 15,676人
カンパ金 659,852円
(内 全私保連拠出金 528,000円)

《会議》◎第1回

日時 平成18年6月30日(金)
会場 松江市島根県職員会館
出席 板木正久 錦織容子 山本恵子
縦川聖文 吉田哲明

◎第2回

日時 平成18年9月11日(月)
会場 松江市いきいきプラザ島根
出席 古川邦道 錦織容子 山本恵子
吉田哲明

◎第3回

日時 平成18年9月21日(木)
会場 松江市松江東急イン
出席 古川邦道 板木正久 錦織容子
山口記由 吉田哲明

◎第4回

日時 平成18年10月11日(水)
会場 松江市いきいきプラザ島根
出席 板木正久 山本恵子 吉田哲明

《要望書提出》◎第1回

日時 平成18年8月4日(金)
会場 松江市島根県庁
出席 古川邦道 板木正久

◎第2回

日時 平成18年8月16日(水)
会場 松江市島根県議事堂別館
出席 古川邦道

◎第3回

日時 平成18年11月20日(月)
会場 松江市島根県庁等
出席 板木正久 錦織容子 山本恵子

◎懇談会

日時 平成18年11月20日(月)
会場 松江市サンラボーむらくも
出席 板木正久 錦織容子 山本恵子
吉田哲明

◎総会

日時 平成18年11月20日(月)
会場 松江市サンラボーむらくも
出席 板木正久 錦織容子 山本恵子
吉田哲明



平成18年度 事業部の活動

事業部長

板木正久

島根県私保連事業部では、A.I.Uのキッズガードの利用促進に理解を得るよう働きかけてあります。平成16年度では103園（非加盟園を含む）の取り組みがありましたが、平成18年度は98園に減っています。内訳は公立保育所と非加盟園の減ったことがあげられますが、公立の民営化や統廃合に伴うものようです。加入者数に於いては16年度が1460名、17年度が1491名となり前年度比102.1%となっています。

平成17年度、キッズガードのお世話になられた方、総数で87件1,348,693円の給付がありました。給付額については16年度が69件965,700円でしたので、大幅に増えたのはキッズガードに加入していることがだんだんと周知されるようになったものであろうと予想されます。

平成17年度の給付例として次に掲げますので、どこでもありそうなちょっとしたこと、保育園としてあきの毒としか言いようのないアクシデントにひょっとしてこの子はキッズガードに加入していたのでは？ということがあるかも知れませんのでご紹介いたします。なお、日時、氏名、園名は伏せさせていただきます。

① 園で跳び箱の練習中、着地をした際に左腕骨折

- ・入院2日、手術、通院11日、シャーレ固定36日
- ・給付額 108,700円

なお、この場合は別途保育園として賠償責任が発生します。

② 台の上から飛び下りて手をついた際に左腕骨折（場所不明）

- ・通院8日、ギブス固定25日
- ・給付額 96,000円

③ 園児の保護者が自転車に乗っていて、前方不注意のため信号を無視して自動車に衝突。 自動車の修理代金を支払う。

- (賠償責任については、園児と同居の家族全員が補償の対象となります。)
- ・給付額 86,411円

④ 自宅で遊んでいるときに滑って転び、上腕骨骨折

- ・通院7日、ギブス固定33日
- ・給付額 79,000円

⑤ 園内で遊んでいた際、そばにいた子のメガネを取り上げ、投げつけて壊してしまった。 メガネの代金を弁償。

- ・給付額 41,790円

その他、こまかいけがなどたくさんありますが、このわずか5つの事故例でも保育園から「キッズガードに入っていましたか？」の一聲で保護者の方も経済的な負担が軽くて済むことがありますので、どうかお知らせのほどよろしくお願ひいたします。

種 目	件 数	給 付 額
けがによる通院	79件	1,083,850円
けがによる入院	3件	56,800円
第三者に対する賠償責任	5件	208,043円
合 計	87件	1,348,693円

★ 保育園の
リスクを減らす！★

砂場の殺菌・殺虫処理
サンワールドの保育用無添加お菓子
家庭用学習教材月刊 はづらつ・ビピット

TEL 0859-39-6700 FAX 0859-39-6701

有限会社 山陰サンドクリーン

ますます充実！青年会議!!

島根県私立保育連盟

青年会議会長

山口記由

秋晴れの十一月上旬、浜田市の保育連盟主催のサッカー大会が行われ、市内三十園の園児たちによる熱戦が繰り広げられました。新聞、ニュース等でご覧になつた方もいらっしゃるのでないでしょうか。

今年は浜田市と那賀郡との合併により、そして連盟が新体制となつて第一回目の、そして昭和六十一年度から数えて二十一回目の大会でした。

ある保育園の年長クラスの先生から、「私も小さい頃にこの大会に出たんですよ」と聞かされ、あらためて重ねてきた年数や、続けていくことの大切さを痛感しました。

私自身もここ数年、大会の事務局として事前の準備に携わつ

つておりますが、当日は各保育園から招集された実行委員が運営にあたります。その顔ぶれは園長、保育士、給食、事務員の先生など職種を問わずさまざまです。

毎年初めての打合せ会では初

対面ということもあります。そよそしい雰囲気もありますが、全員で力を合わせ大きなイベントをやり遂げたあと、笑顔でお互いの労をねぎらう姿は、さながら我々青年会議に通じるものを感じました。

さて、前置きが長くなつてしましましたが、十八年度青年会議で取り組みました活動を振り返りながら簡単にご説明いたし

ます。

●六月十三日

「出前青年会議—R出雲」

たき保育園

ねむの木保育園

ねむの木夜間保育園

出前青年会議も県内をひとまわりして、二度目の出雲市での開催となりました。

前回は大雪に見舞われ、予定された施設が見学中止となつてしましましたが、今回こそはと地元会員の熱意が届いたのか、快晴とまではいきませんでしたが訪問中は天候にも恵まれ、無事に予定された日程を終えることが出来ました。

訪問先の園長先生をはじめ職員の皆様には、お忙しい時間にもかかわらず心温まるおもてなしをいただきました。

お互いの労をねぎらう姿は、さながら我々青年会議に通じるものを感じました。

さて、前置きが長くなつてしましましたが、十八年度青年会

議で取り組みました活動を振り返りながら簡単にご説明いたしました。

●九月十六日

新沢としひこ実技講習会

「浜田は一度目かな？」自信の無い先生の言葉に、すかさずマネージャーさんから「宿泊は

ワシントンホテルでしたが、研修会は江津市でしたよ」と一言。

県西部という集客には厳しい条件の中、例年に迫る参加数は

あつたものの、千人収容のホー

ルの中では…。そんな私の心配

を知つてから知らずか開演前に新沢先生が、「よく入つてるじゃな

いですか。これくらいの方が声

が通つて歌いやすいんですよ」

保育所で新沢先生の曲が流れるたびに、あの時の言葉が頭の中

に思い出されます。

今回、西部の先生については初めての方も多く、回収したアンケートの中でも嬉しい声や感想をたくさんいただきました。

また東部の先生方にも遠いところ足を運んでいただき誠にありがとうございました。

この広報誌が発行されている頃にはすでに終了しておりますが、十二月十八日には

しをいただき、また青年会議や我々若手職員に対しても激励のお言葉を掛けていただきました

と心より感謝いたします。

「出前青年会議—R江津」

訪問先（あさり保育所・敬川保育所）を予定しており、年明けには定例の役員会を兼ね、日保協益田支部の青年部会との交流会を計画しています。

この原稿を執筆中、全国青年

会議事務局の札幌の先生よりお電話があり、「島根青年会議の全

国組織への加盟を会員の皆さんでご検討ください」とのこと。

来年度に向けて大きな宿題を戴きました。



敬川保育所、所長先生を囲んで



あさり保育所、木のぬくもりが伝わってきます



保育三団体の活動と「要望書」提出

このたび、国会において「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」が成立し、本年10月1日から施行、すでに秋田県では全国に先駆けて数園の「認定こども園」がスタートしました。

島根県においても、「島根県認定こども園の認定に関する規則（規則第94号）」並びに「島根県認定こども園の教育及び保育の内容に係る留意事項等の指針」が去る10月31日に島根県知事より公布されました。条例制定にあたっては8月4日付にて島根県保育三団体（島根県保育協議会、日本保育協会島根県支部、島根県私立保育園連盟）会長、支部長名で県知事澄田信義、同健康福祉部長法正良一、同青少年家庭課鈴木康之の三氏に対して「認定子ども園」の条例化に対する右記の内容の要望書を提出したところであります。

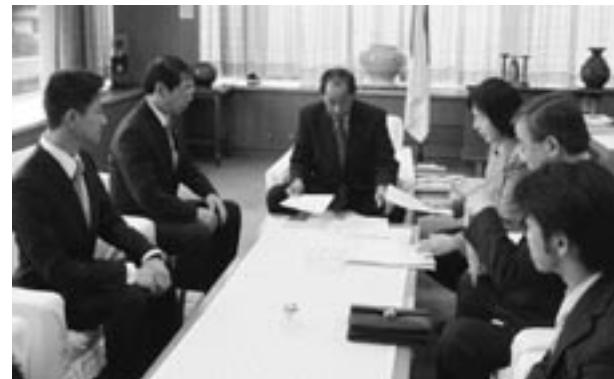
特に本年度は、以前に増して県下保育三団体間の連携がはかられたことは大変有意義でありました。「要望書」の作成と提出に向けて各団体会長、支部長はじめ役員がたびたび集り協議し、また電話、ファックスなどで頻繁にやりとりするなど細部にわたる詰めの作業が行われました。そして、11月20日には、県健康福祉部長法正良一氏並びに県議会議長倉井毅氏に対して、以下のような「要望書」を提出いたしました。

要望書

1. 国に対する要望について
 - (1) 民間保育所運営費等の現行制度の堅持
 - (2) 調理室必置義務の堅持
2. 過疎地における保育所対策について
 - (1) 民間保育所運営対策事業の拡充
3. 各種保育施策について
 - (1) 県単独補助制度「しまね子育て総合支援推進事業」などの堅持
 - (2) 障害児等保育対策事業の現行水準の維持
 - (3) 障害児等保育事業について補助対象児童数の変更

「認定こども園」の条例化に対する要望について

1. 認可保育所（園）と幼稚園の「幼保連携型」を基本として認定してください。
2. 待機児童の解消が困難な地域、児童減少の過疎地域に限定して認定してください。
3. 島根県の実情にあわせ、また特例措置として過疎地域においては、安心して子育てができる環境を維持するため、認可保育所（園）入所児数の認可最低基準20名と同様に保育に欠ける子ども、欠けない子ども合わせて同数の基準で認定してください。
4. 「認定こども園」評価機関の設置にあたっては、保育三団体の各団体からの参画をお願いします。



要望書に目を通し、熱心に話を聞いて下さった倉井県議会議長

国においても、規制改革・民間開放推進会議の中間答申が平成18年7月31日に提出され、最終答申が12月に予定されています。

保育分野も大きく取り上げられ、改革の一つの柱にもなっています。しかし、同会議が主張していることが、経済成長・発展のためにはいいのかもしれません、子どもの成長・育成に大切な事項がまったく無視されており、今後も目が離せない状況であります。今後の経緯等については私保連ニュースで逐一お知らせしてゆきたいと思っております。（文責・編集者）

質問1 特に印象に残った記事はありましたか？また、その理由は？

◎特別寄稿

- 題文にひかれ興味深く読んだ。
- 思ひが同じで共感できたから。
- 考えさせられたため。
- 全く同感！

◎新加盟園の紹介

- 法人化の進む世の流れを感じた。
- 新加盟園の情報をよく知る事ができた。
- 園紹介で写真があるので園の雰囲気がわかつて良かつたです。
- その園の様子がよくわかつた。
- 新しい園がどんな感じか分つて良い。
- 名前はわかるが、特色が書いてあります参考になる。

◎つぶやきに耳をかたむけて

- 子どもらしさが伝わり、気持ちがあたたかくなります。
- 心がほつとするため。
- 二つとも感激でした。
- 子どもの顔がつかんでくる様で微笑ましい。

◎こんな活動やっています

- じんな風に英語を取り入れて



おられるのが知りたいです。
他園での催し物がわかつてよ
かつた。

特色がよくわかる。

◎研修を振り返って

- 「地域の声」を読んで参考になりました。

◎表紙の写真

- ほほえましい
写真でとても
よい感じです。

◎表紙のことば

- 目線で…実は
子どもからあ
育ていただい
ている」いい
ですね。
- 最後の四行が
心に残りました。

第27号アンケート報告

第27号発刊にあたりアンケートを実施し、たくさんのご意見、ご要望、ご感想をいただきましたので、紹介させていただきます。

今後、より充実した誌面づくりの参考とさせていただきたいと思います。ご協力いただいた方々に厚くお礼申し上げます。

質問3 特集を組んでもらいたいものはありますか？

質問4 その他、意見、要望、感想など

新園舎等、特色ある園舎を取
り上げてほしい。

地元の経験豊かな先生方の、
子どもや保護者とのかかわり

近な保育論が聞
けるといいかな
あと思います。

今回のようないい
「私保連しまね」
をこれからもよ
ろしくお願ひし
ます。

特別寄稿について、執筆して
いただいた経緯など、差し支
えない範囲で「編集後記」な
どに紹介していただきければよ
うにしています。

広告が載っていますが、記事
が見づらいようなところもあ
りましたので、校正の工夫を
されたらしく思いました。

「私保連しまね」で、この会の
活動がどのようないことをされ
ているのかわかり参考になりました。

認可保育園に仲間入りしてやつ
と四年が過ぎました。様子が
わからず手探りの状態でした
が、「私保連しまね」をはじめ、
いろいろな機関紙を読ませて
いただきありがとうございました。

「書いてみたいな」と思われる
ような読面づくりを今後も期
待しています。

関係皆様のご苦労に謝意を表
します。

全般的によかつたと思います。
子どものなにげない言葉、子
どもの笑顔に日々笑いあつた
り、感激しあつたりしながら
日々を大切に過したいと思つ
ています。

子どものつぶやきコーナーが
良かつたので、これからも続
けてください。

あまり字がひつしりだと読み

にくいです。

各園紹介に地図もほし
い。

私がパンといたい。
私保連のあれ意義のわかる記事。

るようになりました。今後は
一層踏み込んで勉強させて
いただきたいと思います。あり
がとうございました。

このたびたくさんの園が加盟さ
れて良かつたですね。仲間が
増えたうれしくなります。
これからも「私保連しまね」を
楽しみにしてあります。大変で
しうがよろしくお願いします。
発刊楽しみにしておりました。
謝りたしております。

「新加盟園の紹介」に続いたペ
ージに「老舗保育園の活動の様
子」を一園載せてほしい。参
考にできることが多いのではないか
と思います。

よい立派な会報ができました。

関係皆様のご苦労に謝意を表



幼児教育に貢献する
シャクエツ

教育用品・園児服・遊具
株式会社 **シャクエツ** 松江店
松江市東津田町465-6
電話 (0852) 26-5300番
郵便番号 690-0011

有限会社 ひかりのくに松江



〒690-0012
松江市古志原3丁目15番64号
TEL (0852) 21-6523
FAX (0852) 21-6520

請願署名・カンパ金の集計報告とお礼

今年度8月末から9月にかけてお願いしました請願署名・カンパの集計結果は下記のとおりになりました。

カンパ金については、今年度拠出金として全私保連に528,000円を納入しましたことをご報告いたします。

保育園関係者並びに各園保護者の方々のご協力をいただき誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

ブロック(地区)名	請願署名数		カンパ金額
	衆議院宛	参議院宛	
第1ブロック(24園) 隱岐・安来・松江	4,656	4,657	229,600
第2ブロック(32園) 出雲・簸川・雲南	5,445	5,438	249,700
第3ブロック(20園) 大田・江津・邑智	1,535	1,535	64,852
第4ブロック(24園) 浜田・益田	4,017	4,046	115,700
合 計 (100園)	15,653名	15,676名	659,852円

子どもたちにとって何が大切か、幸福を守るために何をどうすればいいのか。見守り受けとめる保育をしていくことが私たちに求められているのでしょうか。（山村良子）

思います。ちが生活している保育園が、本当の意味でも「基本」になれるよう努力していきたいと思いません。様々な家庭環境の子どもたちは、子育ての基本は「家庭」であると…自分自身を振り返り確認する毎日です。

調査部から

調査部では平成18年度、以下の調査を実施しました。現在アンケート調査を終了し、集計に入っています。追って、ホームページでお知らせしますので、ご覧ください。

- 市町村合併後の各市町村の保育料について
- 県内市町村の行政を対象とした、公立保育所の民営化計画について

平成19年度 総会

平成19年定期総会は、平成19年5月16日(水)大田市・あすてらすで開催します。たくさんのご参加をお待ちしています。

ご覧になりましたか？ホームページ

<http://www.sweet-house.jp/shimane-shihoren>

- ◆あ知らせ 当連盟の最新の情報を届けしています。
- ◆加盟園の紹介 加盟保育園をブロック別に紹介しています。各園のホームページやEメール・アドレスにアクセスできるようになっています。

プロック(会員数)	E-mail開設園	ホームページ開設園
第1プロック(24)	23	8
第2プロック(32)	28	15
第3プロック(20)	9	5
第4プロック(24)	19	16
合 計 (100)	79(+18)	44(+8)
(昨 年)	61	36

- ◆事業報告 当連盟の活動方針や各部会での取り組み状況など、平成18年度の事業展開について紹介しています。
- ◆活動紹介 平成18年度の活動を写真入りで紹介しています。

ホームページ上で広報誌「私保連しまね」No.28をご覧いただくことができます。

飛びこんでくる小中学生のいじめ、自殺、高校の必修科目の未履修問題、いやといふほどマヌコミで騒がれています。基本法を改正といわれていますが、子育てについても「基本」ということについて考えさせられます。子どもたちの育ちや健全育成をめざしている「保育園」は、基本の場所ですね。そしてその前提には、子育ての基本は「家庭」であると…自分自身を振り返り確認する毎日です。



CHAPPY 8

雇用保険第0309002号 改正社援施第6号通知

上記通知に対応し、以下の印刷が可能となりました。

- 経理区分名称入の「積入金明細表」
(書式が変更となりました)
- 「経理区分間資金異動明細表」
(新たに別紙3-1となります)
- 「会計単位間資金移動明細表」
(新たに別紙3-2となります)

株式会社 チャイルド社 コンピュータ部
広島営業所 082-581-3170

お問い合わせは
お気軽に！

☆幼児の豊かな生活環境をめざす☆

有限会社 松江チャイルド社

本 社 〒691-0018 出雲市美談町1195
TEL (0853) 63-2800 FAX (0853) 63-2621
松江営業所 〒690-0854 松江市南平台16-19
TEL (0852) 27-2125 FAX (0853) 63-2621

合資会社 益田チャイルド

〒698-0021 益田市幸町8-3
TEL (0856) 22-0284 FAX (0856) 22-2940

約40%の割引率

園児を24時間
さまざまな危険から守る
幅広い保障

24時間の電話
育児・医療・健康相談
サービス

◆当制度の引受会社◆

A I U 保険会社 松江支店
松江市伊勢宮町519
電話：0852-26-2781

◆◆当制度の取扱会社◆◆

(有)イズミ保険企画
鳥取県松江市吉津田7-17-39
電話：0852-27-3316

(有)コテラ総合保険
鳥取県浜田市下府町644-5
電話：0855-28-2121
ホームページ <http://www.kotera.co.jp>

24時間大切な園児をお守りします！

キッズガード

(園児総合保障共済制度)

制度の特徴

- 全私保連独自の制度であること（掛金は保護者負担）
- 園外事故を中心とした24時間保障であること
- 添付団体となっており、個人で加入するより有利なこと
- 障害保障と個人賠償保障が同時にセットされていること
- 卒園後も保障期間中は有効なこと
- 事故処理は保険会社（AIU）が直接あたること

24時間育児・医療・健康相談サービス(フリーダイヤル)

- 内科・小児科・精神科・神経科・歯科など各分野の専門医や経験豊かな看護師・臨床医師等がお電話1本で育児・医療・健康に関するご相談に応じます。

保障内容

- 傷害保障：園児が不慮の事故によって被った傷害に対して保障金をお支払いします。
- 個人賠償責任保障：園児が他人を傷つけたり他人の財物を破損させ親権者が法律上の賠償責任を負った場合に保障金をお支払いします。
- 保育保障費：園児の保護者が、不慮の事故で万一の場合または重度後遺障害が生じたとき、お見舞金をお支払いします。

事故が起こったらスクールクレームセンターへ

- この保障期間中に、傷害事故及び保育事故が発生した場合は、24時間いつでも事故専用の窓口「スクールクレームセンター」へご連絡下さい。

保育園および園児を さまざまなリスクからサポートします



全私保連
保険制度



園児総合保障
共済制度

上記以外にも、「学童保育」や「園舎の火災保険」などの、
保険を取り扱っております。ご照会は、右記連絡先にどうぞ。



(社)全国私立保育園連盟指定・
東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンボ

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806